

どングり
の
こころこころ
[第 19 号]

発行 立田山自然探検隊
会長 佐々勝巳
事務局 熊本市出水6丁目28-70-302
☎ 361-1219 益田勝行方

ドングリ銀行の苗木が立田山緑化を応援



立田山自然探検隊

会長 佐々勝巳

満開の桜に目を奪われている間に、周りの木々の芽も緑鮮やかになりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、“立田山大好き”の仲間が集う自然探検隊が誕生して15年目を迎えますが、その節目の年に会長職を仰せつかりました。微力ながら、歴代会長や諸先輩方が積み重ねてこ

られた実績や熱い思いを継承しながら努力してまいりたいと考えております。

ところで、「日頃楽しませてもらっている立田山に感謝の気持ちを…」と94年4月にスタートしたドングリ銀行の苗木は、会員の皆様の愛情でスクスクと成長しました。5月13日(日)に開催予定の「くまもと緑の祭典」(県主催)に合わせ、このドングリの苗木を立田山に移植したいと計画しております。探検隊にとっても、21世紀のスタートにふさわしい記念行事であると喜んでおります。

皆様ご存じのとおり、立田山の森は、近年2度の大型台風で痛めつけられながら、逞しい生命力で立ち直ろうと頑張っています。私たちもドングリの苗木を植樹して、立田山に感謝の気持ちを表し、立田山の緑化を応援したいものです。

幸いにして探検隊には、未来を託す頼もしいジュニアリーダーの皆さんがいます。苗木が20年後、30年後に立派な“森”になるまでその成長を見守ってください。

また、今年は、環境省の「身近な生きもの調査(第6緑の国勢調査)」に協力して、例会行事で「タンポポ調査」や「夏の虫調査」にも挑戦しようと考えています。

会員の皆様、今年もご一緒に、立田山の自然を存分に満喫しようではありませんか!

この会報は、森林資源の節約に協力するため、再生紙を使用しています。